

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

令和4年5月号

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」
令和4年5月1日(第205号)

22日、いすみ鉄道の国吉駅で降りて散策しました。
(先輩のT.Sさんと) S.N



風そよぐ広場



左上は太陽です。



ボランティアの佐藤さんお手製
春の香り「ミモザのリース」



今日、収穫しました。
「あやめ雪かぶとサニーレタス」
(K.N)

4月11日 園芸活動報告

暖かい日差しの中、ペンキ塗りをしました。

メンバー 澁谷、白井、浦田、片寄
ボランティア 坂本、佐藤(儀)、早野
スタッフ 石川
作業 ペンキ塗り(キウイ棚)
ラベンダー2株植え付け
ルッコラ種まき(びわの樹の脇)



千葉大学看護学部大学院1年生 高野葉里さんが実習に来ました。

4月19日(火) ソフトバレーボール ポスティング折り込み作業

4月20日(水) 昼食作り(たけのこご飯) ピアサポート(家庭訪問)

その他にもギター演奏、五目並べ、オセロなど。

翌日、高野さんからメッセージが届きました。

この度は、お忙しい中お時間をいただきまして、誠にありがとうございました。けやきと仲間の皆様には優しく関わっていただき、2日の実習をさせていただいたこと心より感謝申し上げます。

今回の実習を通じて、けやきと仲間という存在は、地域で暮らしている方にとっては、とても大切な居場所であると実感しました。また、信頼関係を築きあげることの重要性についても学ばせていただきました。今後は、実習で学んだことを活かして、より一層学業に取り組んでいきたいと思っております。



お二人の新しいボランティアさんを紹介します。

梶原弘臣さん

ソフトバレーボールのボランティアご希望ということで、4月5日と19日のソフトバレーボールに参加していただきました。また、4月12日の卓球、バドミントンも参加なさいました。今後は、園芸活動にも顔を出してみたいとのことです。

木村 潔さん

「障害や病気があっても無くても、自分のやりたいことが、今よりできるようになるためのアイデアについて語り合しましょう。」ということで、3月30日(水)午前中、(千葉大学大学院看護学研究院の)野崎 章子さんと来られました。居合わせたメンバーさんたちと語り合った2時間はあっという間でした。できれば、定期的に、こういう場を持ちたいということになりました。次回は5月16日(月)午後を予定しています。尚、いただいた木村さんの名刺の肩書には、「地域精神保健福祉を学ぶ市民の会」共同代表と書かれています。